

校訓

自主

自律

協調

学校教育目標

研究テーマ

気付き 考え 実行する生徒の育成

よりよい未来を創り上げようとする生徒の育成
～多様な学びを支える教師の手立ての工夫を通して～（仮）

【めざす生徒像】

- 「学校が楽しい。」と言える生徒
- 新たな目標に積極的に挑戦する生徒
- 「自分には良いところがある。」と言える生徒

【めざす学校像】

- 明るいあいさつと歌声の響く学校
- 靴と机とカバン棚が揃っている学校
- 全教育活動で生徒が主役の学校

【めざす教職員像】

- 愛情と情熱をもって接する教職員
- 資質の向上に関する研修に主体的に励む教職員
- 服務規律を守り信頼される教職員

本年度の重点課題と具体策

学力向上…主体的・対話的で深い学びの追求

「誰一人おいていかない授業」を目指して

- ① 「五つの共通実践」の徹底とタブレット活用による指導法改善(振り返りと見届け)
- ② 生徒会と連携した授業改善と評価（学びオリエンテーション等）
- ③ アウトプットを重視した家庭学習の充実（アクティブチャレンジ等）
- ④ 小中一貫教育の充実及び学力向上3サイクルに基づく計画的取組
- ⑤ 国際理解教育の推進（市英語教育圏推進会議や台北市龍門中との交流等）

人間力の向上

「鹿屋中プライド」の醸成

- ① 基本的生活習慣の確立（時間、あいさつ、黙々清掃など）
- ② 生徒の自治活動の推進（生徒会・学年学級専門部会・SAT+・校則検討委員会等）
- ③ 生徒が「考え、議論する」道徳の授業とSGE・SDGsの充実

健康の保持増進・体力向上

メディアコントロール・運動好きな生徒の育成

- ① 心の健康及び食に関する指導の充実
- ② 学習指導要領が目指す教科体育の充実及び体力テストの結果に基づく補強運動の実施
- ③ 競技力向上と休養のバランスのとれた部活動の推進（休日の部活動の地域移行調整等）

特別支援教育の更なる充実

組織的な支援体制づくりの推進

- ① 特別支援学級、通級指導教室の整備と指導方の更なる工夫
- ② 特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制の充実
- ③ 就学指導の推進と、特別支援教員支援員や家庭、関係機関との連携

地域・郷土に開かれた学校

コミュニティスクールとしての保護者や地域との更なる連携

- ① 家庭との常時連携の充実（学びポケットの利用、電話連絡、家庭訪問等）
- ② 地域行事への積極的参加（生徒参加を促進（KOKAプロジェクト）、地域担当として参加）
- ③ 学校運営協議会と共にすすめる「開かれた学校」づくり

学校スローガン

誇り高き鹿屋中生 鹿屋中プライドの実現 ～学力・体力・人間力「大隅一」

人権教育の精神を根幹に据えた学校経営